

人々の^{ねが}願いと努力

用水路の様子を調べてみると、クラスのみならずにもそのすばらしさが分かってきました。

そして、このすばらしい用水路を作った^{とうじ}当時の人々がどんな願いを持ち、だれが作ったのか調べていくことにしました。そこで、先生は下の^{ねんびょう}ような年表を見せてくださいました。

年	できごと
1530年ごろ	・このころ、会津地方では何か月も雨がふらず、日でのため作物がとれない年がたびたびある。
1567年	・会津地方では作物がほとんどとれず、多くの人がうえ死にする。
1657年	・大塩平左衛門（おおしお へいざえもん）が雄国沼から山をくりぬき、水をひく工事を始める。
1660年	・用水路が完成し、雄国地区に新田がひらかれる。
1896年 (明治29年)	・水害のため土手がこわれ、雄国地方が大きなひがいを受ける。
1933年 (昭和8年)	・新しい水路（現在使われている）を作る。
1944年 (昭和19年)	・水害のため土手がこわれ、雄国地方が大きなひがいを受ける。 ・土手を強くするために ^{ひゃっけんとて} 百間土手を作る。
1967年 (昭和42年)	・百間土手を中心に改修工事を行う。